

**酸性雨削減、都市大気汚染と環境政策**  
**1990年改正大気浄化法関係文書集成**  
**The Clean Air Act Amendments of 1990**  
**Reduction of Acid Rain, Urban Air Pollution, and**  
**Environmental Policy**

アメリカにおける大気汚染の全米規模での規制は、1970年の環境保護局の創設と大気浄化法の成立とともに本格的に始まります。その後、1970年大気浄化法は1990年改正大気浄化法によって全面的に改正されます。この改正大気浄化法は、排出権取引制度（譲渡可能排出許可証制度）を世界で初めて導入した法律であり、その後の米国内外の環境政策に大きな影響を与えました。

本コレクションは、改正大気浄化法が議会で審議されていた時期に、環境保護基金、大気浄化ワーキング・グループ、電力会社連合大気規制グループ、全米環境開発連盟、アメリカ製紙協会／全米林業協会、全米製造業者協会等、法案に賛成、反対の各種団体から政府省庁に送られた書簡、行政管理予算局、環境保護庁等の政府省庁、議会委員会の間で交わされた書簡、上院の法案と下院の法案を比較した議会の報告、改正大気浄化法制定後の研究や調査報告、ブッシュ政権の規制改革政策の概要、絶滅危機種法とその経済的効果、連邦環境政策の進化、気候変動に関する文書等、改正大気浄化法の成立前後の時期に政府省庁、利害団体によってなされた議論の内容を明らかにすることで、同法律の成立過程と背景事情を浮き彫りにします。

本コレクション収録文書はジョージ・H.W.ブッシュ大統領図書館に所蔵される文書で、FOIA（情報自由法）による開示請求に基づき、情報公開された文書群です。



